



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 ショクブン

コード番号 9969 URL <http://www.shokubun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川瀬 公

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 田野 光夫

TEL 052-773-1011

四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	8,072	△1.6	227	21.8	159	42.1	71	506.3
23年3月期第3四半期	8,200	△1.1	187	△33.4	112	△44.2	11	△86.8

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 98百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △0百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	6.44	—
23年3月期第3四半期	1.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	10,820	3,505	32.4
23年3月期	10,594	3,110	29.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 3,505百万円 23年3月期 3,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
24年3月期	—	3.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,340	5.8	401	65.0	281	92.5	125	—	11.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	11,856,669 株	23年3月期	11,856,669 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	642 株	23年3月期	831,666 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	11,067,996 株	23年3月期3Q	11,117,247 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、先の東日本大震災からの復旧、復興に向けた活動により、経済活動は緩やかに回復しつつありますが、円高の長期化や欧州の財政問題等により景気の先行きは不透明な状況が続いております。

食品業界では、原発事故に端を発した「食」の安全性に対する関心が高まり、消費者の食品を選択する基準はさらに厳しくなっております。このような状況下で当社グループは、お客様の健康を第一に考え、安全で安心のできる美味しい食材をお届けするよう努めて参りました。

当期の販売活動におきましては、消費者の節約、低価格志向もありスーパーなどとの競争が激化する中、朝食をお選びいただけるコースの新設や日曜サービスメニューの充実などメニュー冊子を一新し、受注軒数の増加に努めて参りました。また、クリスマスやおせちなどの年末特売も積極的に行う一方、宅配ルートを見直すことで営業効率の向上に努めました。その結果、主力のレギュラーメニューについては、売上高は70億81百万円（前年同四半期比98.7%）になり、特売商品については、売上高が6億57百万円（前年同四半期比101.2%）になりました。その他、ヘルシーメニュー売上高は3億32百万円（前年同四半期比88.3%）になりました。

仕入価格については、震災、猛暑、台風などの影響により、野菜などが高騰し調達に影響を受けましたが、お客様へお値打ちで質の良い商品をお届けできるように取り組みました。それとともに生産効率の向上に努めたことで、製造に係るコストの削減をしたこともあり、売上原価率は58.1%と前年同四半期に比べ0.3ポイント減少しました。

以上により、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は80億72百万円（前年同四半期比98.4%）、経常利益は1億59百万円（前年同四半期比142.1%）になり、四半期純利益は71百万円（前年同四半期比606.3%）になりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部では、減価償却等により有形固定資産が73百万円減少し、現金及び預金が3億13百万円増加したこと等により、資産合計は前連結会計年度末に比べ2億25百万円増加の108億20百万円になりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金が1億72百万円増加し、借入金（短期借入金、1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金の合計）は2億33百万円、社債（1年内償還予定の社債を含む。）は1億24百万円減少したこと等により、負債合計は前連結会計年度末に比べ1億68百万円減少の73億15百万円になりました。

純資産の部では、資本剰余金が1億28百万円、自己株式が5億1百万円減少したこと等により、純資産合計は前連結会計年度末に比べ3億94百万円増加の35億5百万円になりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社連結グループの連結業績予想については、平成23年5月10日に公表しました予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,555,166	1,868,193
受取手形及び売掛金	17,576	24,551
原材料及び貯蔵品	108,215	111,403
繰延税金資産	63,539	38,217
その他	38,662	40,598
貸倒引当金	△122	△122
流動資産合計	1,783,037	2,082,841
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,606,616	1,519,215
土地	5,843,822	5,850,506
その他(純額)	256,996	263,965
有形固定資産合計	7,707,435	7,633,686
無形固定資産		
	50,950	46,197
投資その他の資産		
投資有価証券	295,784	325,646
繰延税金資産	23,936	30,734
その他	764,618	732,537
貸倒引当金	△31,075	△31,075
投資その他の資産合計	1,053,264	1,057,843
固定資産合計	8,811,650	8,737,727
資産合計	10,594,688	10,820,569
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	418,880	590,990
短期借入金	1,055,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	1,168,865	1,295,320
未払法人税等	51,901	39,576
賞与引当金	102,000	46,000
その他	626,373	626,189
流動負債合計	3,423,021	3,448,075
固定負債		
社債	229,000	181,000
長期借入金	3,675,324	3,520,477
退職給付引当金	3,104	5,649
資産除去債務	22,221	22,580
その他	131,508	137,718
固定負債合計	4,061,157	3,867,424
負債合計	7,484,179	7,315,500

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,148,010	1,148,010
資本剰余金	1,616,944	1,488,147
利益剰余金	865,690	860,193
自己株式	△501,602	△377
株主資本合計	3,129,042	3,495,974
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18,533	9,093
その他の包括利益累計額合計	△18,533	9,093
純資産合計	3,110,508	3,505,068
負債純資産合計	10,594,688	10,820,569

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	8,200,506	8,072,034
売上原価	4,791,567	4,693,718
売上総利益	3,408,939	3,378,316
販売費及び一般管理費	3,221,822	3,150,396
営業利益	187,116	227,919
営業外収益		
受取利息	6,032	7,464
受取配当金	4,507	5,706
受取手数料	7,277	6,824
受取賃貸料	3,428	4,423
その他	3,486	2,384
営業外収益合計	24,732	26,802
営業外費用		
支払利息	83,550	88,818
投資有価証券運用損	12,907	2,100
その他	3,353	4,641
営業外費用合計	99,810	95,561
経常利益	112,039	159,160
特別利益		
賞与引当金戻入額	11,909	—
特別利益合計	11,909	—
特別損失		
固定資産除却損	4,158	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11,404	—
投資有価証券評価損	484	—
ゴルフ会員権償還損	3,000	—
特別損失合計	19,046	—
税金等調整前四半期純利益	104,901	159,160
法人税、住民税及び事業税	33,386	66,639
法人税等調整額	59,749	21,192
法人税等合計	93,136	87,831
少数株主損益調整前四半期純利益	11,764	71,329
四半期純利益	11,764	71,329

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	11,764	71,329
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,446	27,627
その他の包括利益合計	△12,446	27,627
四半期包括利益	△681	98,956
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△681	98,956

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年12月2日付で、第三者割当による自己株式の処分を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が128,796千円、自己株式が547,152千円減少するなどした結果、株主資本は366,932千円増加しました。

なお、当第3四半期連結会計期間末において、資本剰余金は1,488,147千円、自己株式は377千円となっております。